

## 2020 横浜スポーツ学術会議 開催要項 (2018.10.1 版)

### <開催日程>

2020年9月8日(火)～12日(土)

### <会場>

パシフィコ横浜ノース (2020年春開業予定)

<http://www.pacifico.co.jp/planner/facilities/north/tabid/612/Default.aspx>

### <会議名称およびテーマ>

(英文表記)

“Contributing to a Sustainable World”

The 2020 Yokohama Sport Conference

(和文表記)

多様な人々が共に生きる世界をめざして：体育・健康・スポーツ科学の貢献

2020 横浜スポーツ学術会議

### <主催>

2020 横浜スポーツ学術会議推進委員会

### <主管>

2020 横浜スポーツ学術会議組織委員会

※主催・主管は、日本学術会議健康・生活科学委員会健康・スポーツ科学分科会、  
一般社団法人日本体育学会、日本スポーツ体育健康科学学術連合による連合組織

### <協力>

International Council of Sport Science and Physical Education (ICSSPE)

### <後援> (依頼予定)

文部科学省／スポーツ庁、厚生労働省

日本学術会議

日本スポーツ振興センター

日本財団

日本スポーツ協会

全国大学体育連合

日本障がい者スポーツ協会

神奈川県

横浜市

神奈川新聞

TVK テレビほか

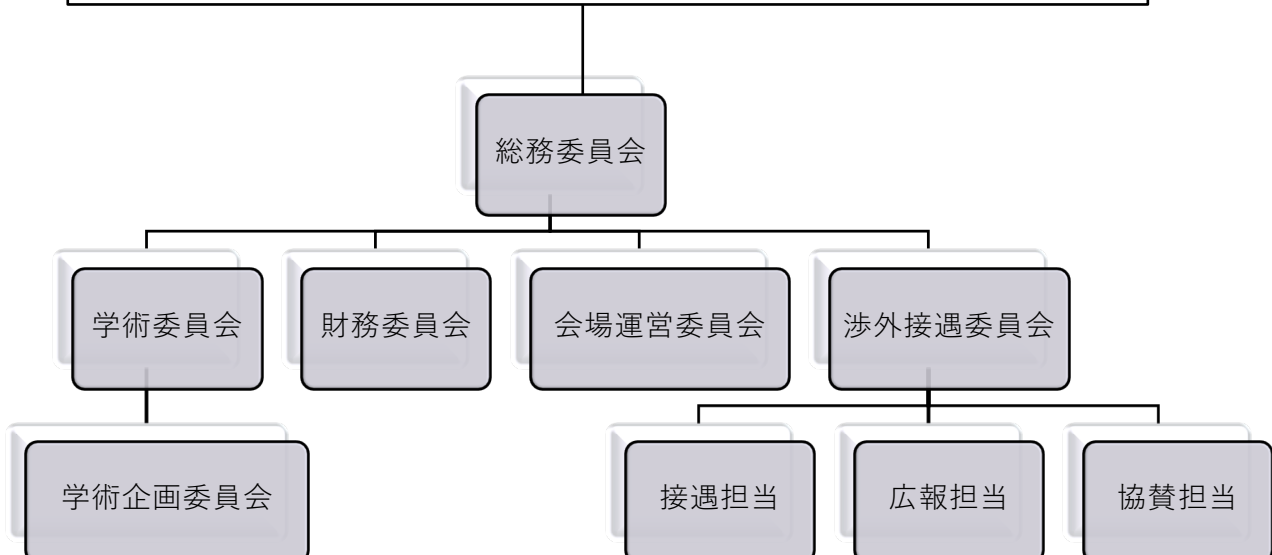
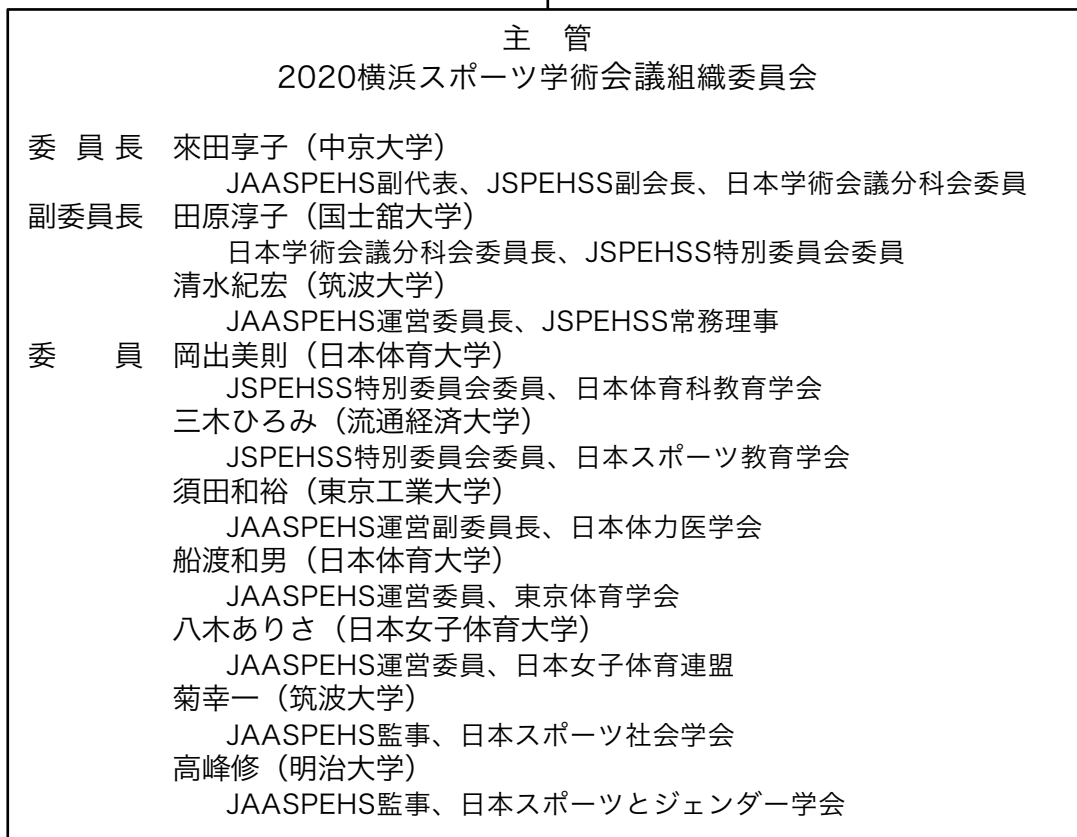
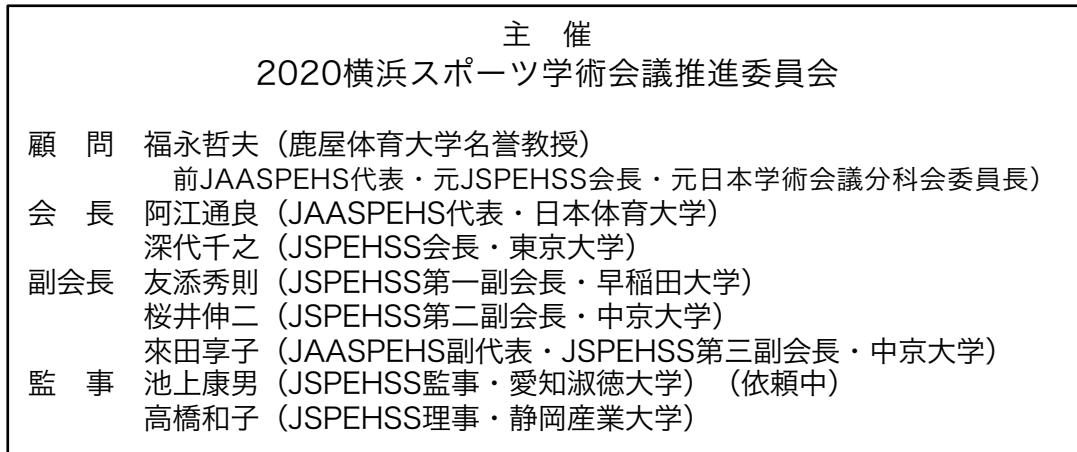
### <協賛> (依頼予定)

スポーツ用具・研究機器企業、食品・飲料関係企業、出版社ほか

	2020/9/7	2020/9/8	2020/9/9	2020/9/10	2020/9/11	2020/9/12
	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
8:00						
			キーノート (パラレル)	キーノート (パラレル)	キーノート (パラレル)	
9:00			学際テーマセッション (シンポジウム形式)	学際テーマセッション (シンポジウム形式)	学際テーマセッション (シンポジウム形式)	エクスカージョン 一般公開企画
10:00			休憩	休憩	休憩	
11:00			学際テーマ別一般口頭発表 大会テーマ一般口頭発表	学際テーマ別一般口頭発表 大会テーマ一般口頭発表	学際テーマ別一般口頭発表 大会テーマ一般口頭発表	
12:00		受付開始	昼食 ポスター発表	昼食 ポスター発表	昼食 ポスター発表	
13:00						
14:00	会場設営					
15:00		オープニングセレモニー	学際テーマ別一般口頭発表 大会テーマ関連一般口頭発表 ポスター発表	学際テーマ別一般口頭発表 大会テーマ関連一般口頭発表 ポスター発表	学際テーマ別一般口頭発表 大会テーマ関連一般口頭発表 ポスター発表	
16:00		オープニング基調講演 I				
		オープニング基調講演 II				
17:00			ウェルカムレセプション	キーノート (パラレル)	キーノート (パラレル)	
18:00				学際テーマセッション (シンポジウム形式)	学際テーマセッション (シンポジウム形式)	クロージングセレモニー
19:00						ガラ・レセプション
20:00						
21:00						
検討事項	<p>← ICPEHSS 2020 開催 →</p> <p>← 国際スポーツ教育学会アジア会議 (9/11-12 東京開催) →</p> <p>日本体育学会 &amp; ドイツ国際交流企画 ?</p>					

※キーノートは45分に設定するなど調整の可能性あり

2020横浜スポーツ学術会議 組織図  
(委員の派遣団体における役職等は組織結成時点)



## 委員会委員一覧（2018.10.1版）

### 総務委員会

- 委員長 来田享子（中京大学）  
副委員長 八木ありさ（日本女子体育大学）

### 学術委員会

- 委員長 田原淳子（国士舘大学、日本学術会議連携会員）  
副委員長 菊幸一（筑波大学、日本スポーツ社会学会）  
副委員長 宮地元彦（国立健康・栄養研究所、日本学術会議会員）  
委員 清水紀宏（筑波大学、日本体育学会）  
委員 須田和裕（東京工業大学、日本体力医学会）  
委員 八木ありさ（日本女子体育大学、日本女子体育連盟）  
委員 船渡和男（日本体育大学、東京体育学会）

### 学術企画委員会

- （★）（日本女子体育連盟）  
稲垣敦（県立看護科学大学、日本体育測定評価学会）  
（★）（日本スポーツとジェンダー学会）  
吉野聡（茨城大学、日本体育科教育学会）  
深澤浩洋（筑波大学、日本体育・スポーツ哲学学会）  
角田直也（国士舘大学、日本ゴルフ学会）  
（★）（日本体育学会）  
佐野昌行（日本体育大学、日本運動・スポーツ科学学会）  
佐藤誠（沼津工業高等専門学校、日本スポーツ運動学会）  
（★）（日本スポーツ社会学会）  
前田明（鹿屋体育大学、日本スポーツパフォーマンス学会）  
和田浩一（フェリス学院大学、体育史学会）  
秋間広（名古屋大学、日本トレーニング科学学会）  
（★）（日本テニス学会）  
高田和子（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所）／  
田口素子（早稲田大学）（日本スポーツ栄養学会）  
難波秀行（日本大学）／桑原恵介（帝京大学大学院）（日本運動疫学会）  
伊阪忠夫（立命館大学、日本バイオメカニクス学会）  
田中信行（日本体育大学）／  
工藤保子（大東文化大学、日本生涯スポーツ学会）  
中西純司（立命館大学、日本体育・スポーツ経営学会）  
（★）（日本体力医学会）  
金子史弥／齋藤健司（筑波大学、日本体育・スポーツ政策学会）  
安松幹展（立教大学、日本フットボール学会）  
大友智（立命館大学、日本スポーツ教育学会）  
関矢寛史（広島大学、日本スポーツ心理学会）  
井筒紫乃（日本女子体育大学、ランニング学会）  
野村照夫（京都工芸繊維大学、日本コーチング学会）  
（★）（東京体育学会）

松岡宏高（早稲田大学、日本スポーツマネジメント学会）  
清水美穂（国立大学法人東京農工大学大学院、日本未病システム学会）  
石堂典秀（中京大学、スポーツ法学会）  
黒川貞生（明治学院大学、日本バレーボール学会）  
今井一博（東京大学大学院、日本臨床スポーツ医学会）  
広瀬統一（早稲田大学）／  
倉持梨恵子（中京大学）（日本アスレティックトレーニング学会）  
（★）（日本養生学会）  
越智光夫（広島大学、日本学術会議会員）  
井谷恵子（京都教育大学、日本学術会議連携会員）  
荻田太（鹿屋体育大学、日本学術会議連携会員）  
小熊祐子（慶應義塾大学、日本学術会議連携会員）  
神崎素樹（京都大学、日本学術会議連携会員）  
佐々木玲子（慶應義塾大学、日本学術会議連携会員）  
定本朋子（日本女子体育大学、日本学術会議連携会員）  
寒川恒夫（静岡産業大学、日本学術会議連携会員）  
田畑泉（立命館大学、日本学術会議連携会員）  
永富良一（東北大学、日本学術会議連携会員）  
福林徹（東京有明医療大学、日本学術会議連携会員）  
三輪清志（味の素株式会社客員フェロー、日本学術会議連携会員）

#### 財務委員会

委員長 岡出美則（日本体育大学、日本体育科教育学会）  
副委員長 斎藤まゆみ（筑波大学、日本体育学会）

#### 会場・運営委員会

委員長 清水紀宏（筑波大学、日本体育学会）  
副委員長 高峰修（明治大学、日本スポーツとジェンダー学会）

#### 渉外・接遇委員会

委員長（接遇） 三木ひろみ（流通経済大学、日本スポーツ教育学会）  
副委員長（協賛） 須田和裕（東京工業大学、日本体力医学会）  
副委員長（広報） 船渡和男（日本体育大学、東京体育学会）

※ 委員氏名（所属、派遣団体）を記載

※ 委員氏名が★の箇所は、他の委員会での役務が決定したため各派遣団体からの追加を検討中

## 2020 横浜スポーツ学術会議 推進委員会規約

### 第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、2020 横浜スポーツ学術会議推進委員会と称する。

(目的)

第2条 本会は、2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催の機会を契機とし、体育、健康、スポーツ、身体活動に関する科学的・教育的・医学的研究活動の発展に寄与し、持続可能な社会の創生を目指す 2020 横浜スポーツ学術会議(以下「2020 横浜」という。)の準備及び開催・運営等を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 2020 横浜の開催に必要な計画の策定に関すること
- (2) 2020 横浜の企画、準備、開催及び事後処理に関すること
- (3) その他、本会の目的を達成するために必要な業務に関すること

### 第2章 組織

(組織)

第4条 本会に、会長2名、副会長3名、監事2名を置く。

- 2 会長は、一般社団法人日本体育学会会長と日本スポーツ体育健康科学学術連合代表とする。
- 3 副会長は、一般社団法人日本体育学会副会長と日本スポーツ体育健康科学学術連合副代表とする。
- 4 監事は、本会の承認を得て会長が委嘱する。

(会長・副会長・監事の職務)

第5条 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した副会長が、その職務を代理する。
- 3 監事は、本会の会計を監査する。

(顧問)

第6条 本会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、会長が委嘱する。

3 顧問は、会務の重要事項に関し意見を述べ、助言を与えることができる。

(会長・副会長・監事の任期)

第7条 任期は、本会の目的が達成され解散するときまでとする。

- 2 会長は、副会長・監事に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により副会長・監事の変更があった場合は、次の会議において報告する。

(開催地組織委員会)

第8条 業務を円滑に推進するため、本会のもとに開催地組織委員会を設ける。

2 開催地組織委員会のもとに以下の委員会を設ける。

- (1) 学術委員会
- (2) 財務委員会
- (3) 会場・運営委員会
- (4) 渉外・接遇委員会

3 その他、本会の承認を得て、開催地組織委員会のもとに必要な各種委員会を設けることができる。

### 第3章 会議

(推進委員会会議)

第8条 推進委員会会議は、必要に応じて会長が召集する。

- 2 議長は、会長又は会長が指名した者がこれに当たる。
- 3 次の事項について、審議し、決定する。
  - (1) 規約の変更
  - (2) 活動計画の策定又は変更
  - (3) 収支予算の策定
  - (4) 収支決算の認定
  - (5) その他 2020 横浜の運営に関する重要事項
- 4 議事は、委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 5 議事については、議事録を作成するものとする。

(組織委員会運営会議)

第9条 組織委員会運営会議は、推進委員会および開催地組織委員会からなる、本会の運営機関であり、随時必要に応じて開催され、2020 横浜の運営について協議する。

2 会長が必要と認めた場合、開催地組織委員会のもとに設けられた委員会の委員長・副委

員長を加えることができる。

#### 第4章 事務局

(事務局)

第10条 本会の事務を処理するため、一般社団法人日本体育学会事務局内に事務局を置く。

#### 第5章 財務

(予算及び決算)

第11条 本会の収支予算は、本会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て本会の承認を得なければならない。

2 本会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

#### 第6章 補則

(解散)

第12条 本会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、本会の議決を得て解散するものとする。

2 本会が解散するときに有する残余財産は、本会の議決を得て処分する。

(委任)

第13条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し、必要な事項は会長が別に定める。

附則

1 この規約は、2018年7月24日から適用する。